

ニュースリリース

富士山測候所で 10 年目の夏期観測をスタート

2016 年 7 月 1 日

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会は、気象庁から借り受けた富士山測候所庁舎の一部を使い、7 月 1 日 (金) から 9 月 1 日 (木) まで、これまでで最長となる 63 日間の日程で延べ約 500 人が参加し、10 年目となる夏期研究観測を実施します。

富士山測候所は、本日 7 月 1 日 (金) 9 : 25 商用電源を投入して開所し、9 月 1 日 (木) まで 63 日間の夏期研究観測を開始しました。

参加プロジェクトは、昨年 12 月から始まった第一次公募 (研究計画・活用計画) 及び今年の 4 月からの第二次公募 (トライアル公募・学生公募) により、全 21 事業が決定しております (7 月 1 日現在)。中でも学生公募は、教育的観点から学生の自主的なプロジェクト運営による調査研究活動に対して助成を行うもので、昨年に引き続き実施されます。

研究テーマは、継続しているものとしては地球温暖化に関わる二酸化炭素の通年観測、PM2.5・水銀などの大気汚染の観測、宇宙高度の放電発光現象や雷観測、高山病対策や高所トレーニングなどがありますが、国際的な連携、宇宙・天文関連の研究などの新しい案件も加わり、その活用範囲は多分野へ広がりを見せています。また、活発化している火山噴火活動に対応し、SO₂ のリアルタイムモニタリングもさらに精度を上げて実施されます。

なお、当会は多くの専門家による分野横断的なアプローチで成果・ノウハウを共有化し、富士山測候所を学術研究・教育等の分野において広く開かれた施設として有効活用することを目指しています。

記

1. 期間： 7 月 1 日 (金) ～ 9 月 1 日 (木) 63 日間
2. 場所： 富士山頂および周辺地域 (山麓太郎坊を含む)
3. 実施事業： 21 事業 (研究/12、活用/4、トライアル/4、学生公募/1) 別紙参照
4. 参加者数： 延べ約 500 人 (予定)
5. その他： 夏期観測期間中は山頂に学術科学目的で設置した 2 台のライブカメラによる映像を当会の HP から配信いたします。

■ 本件に関するお問い合わせ先

事務局： TEL : 03-3265-8287 FAX : 03-3265-8297 E-mail : npofuji3776@yahoo.co.jp